

## 支援対象競技会：Blackpool Dance Festival 2019

### 出場部門：オープンボールルーム部門出場

#### 【小林潤一・麻衣組】

私達は東京農業大と愛知学院大入学より競技ダンスを始め、社会人になってからもリーダーはスタンダード、パートナーはラテン専攻で競技を続けていました。リーダーが名古屋～静岡、そして16年11月金沢への転勤を機に結婚、17年9月から競技会出場、カップル歴はまもなく2年になります。

運よく18年11月JDC西部選手権で遠征費支援があることを知り、出場、そして優勝させて頂き、JAL・JDC西部より遠征費計10万円のご支援を頂戴いたしました、有難うございました。

これが無ければ、共に会社員の私達が平日の海外競技会に参加しようとは微塵も思いませんでしたが、せっかくの機会でしたので、新婚旅行休暇未取得と、働き方改革の法改正を盾に、見事会社から5連続有休+土日4日の7泊9日を得て出場を決めました。

#### 【出発にあたり】

初海外&初遠征の為、全く情報がない中、同期の藤森君や、和田知世さん、金沢の師であるJCF中嶋秀樹先生に助けを頂きながら、競技会へのオンラインエントリー・航空券(エアトリ)・ホテル(Bokking.com)の手配を全て個人で挑戦しました、Google&chromeの翻訳機能さまざまです。

飛行機は、仕事が終わってすぐの24日(金)26時の羽田発ヒースロー着の12時間直行便を選びました。



初海外でよく聞く、ロストパッケージがとても心配でしたので、往復とも乗り継ぎのない便で、燕尾・ドレス・シューズは紛失防止のため、リュックに畳んでしまいこみ万全の体制で出国しました。

#### 【ブラックプールまで】

行程は5/25～27 ロンドン、28日とB本戦の29日をブラック、30・6/1日を再びロンドン観光に充てました。行きの飛行機が本当に寒く、就寝用毛布も薄く、競技会当日まで悪寒と倦怠感で体調はボロボロでした。。。ロンドン着後は観光名所を回りながら、ヴァージントレイン(特急)でブラックプールまで直行約3時間。現地ではクレジットカード(JCB以外)や、オイスターカード(交通系ICカード)がメインで、50ポンド札はほぼ使えないので、両替しないことをお勧めします。28日、大会前日にウィンターガーデンの下見に行き、入場券無しでも入れる所に簡易フロアがあり、いつでも軽く練習できました。

エントリー表はパンフレットより先にネット掲載されていたようで、出国前にJapanで探したら載っておらず大変焦りましたが、スペル違い&イングランド籍でエントリーを確認しひとまず安心。事前確認とても大事です。

また普段見ないたくさんの海外ドレス、シューズショップが出店、誘惑してきます。私達はあるS先生と出会い、手持ちの現金9割で衝動買いすることに。。。



#### 【競技会当日】

8:30開場に併せて到着すると、JDC深澤先生に助けを頂きながら、開始1時間前位に背番号を貰い無事受付完了。競技前に、入場券があれば競技者練習できる時間があるため、独特の横長フロアや、大きな外人やプロ選手ともヒート分けされ、本番さながらの踊り

こみ練習ができます。日本の先生方も多く練習されており、挨拶やお話をさせて頂き、緊張もだいぶ和

らいで本番を迎えられました。



今回アマB本戦には全159組、日本からは4組。今年は1日で2つの予備予選後、本選となります。1ラウンドでも上がることを目標にしましたが、残念ながら予備1次2UPで11チェック134位と惨敗。日本勢は1組のみ予備2次進出までと厳しい結果でした。

ギャラクシーやアジアオープン出場でも感じたことでしたが、それ以上に、1ヒートに30組近くを押し込むため、英国のスマートなイメージとは真逆の激しい接触は当たり前。ホールドをキープし続けるだけでなく、フロアでの所作、存在感やオーラ、すべてが足りない！甘い部分が恥ずかしい程に実感させられます。

今回は競技会出場のみでしたので、競技会の違いや、海外選手と比べ足りないこと、同じフロアに立つための心構えなど学べた部分はありますが、次回行く機会に恵まれればレッスンや練習会など受けてみたいです。



※会場で撮ってもらえた一番うれしい写真

【これから】

帰国後、名古屋インター・JDCカップでは運にも恵まれ優勝することができ、遠征の効果もあったのではないかと信じています。

このブラックプール・アジアツアーへの遠征支援は大変素晴らしい企画です、ぜひ今後もJALをはじめ関係皆様のお力で継続いただきたいです。

イギリスはさすがに遠いため、近隣のアジア圏で国際大会への参加支援であれば土日に出場できる社会人カップルも周りにはおります。

また国際大会の情報は探しても中々見つけれないことが多いです、ぜひ遠征ご支援とともに、JALサイトに年間競技会の情報を発信いただけるとありがたいです。

そして今回の支援対象競技会は東部開催の競技会が多かったため、ぜひ中部・西部圏の選手にも海外遠征の機会を頂けないでしょうか？

中部では、7/6の台北CTCカップに遠征した附田組が中心となって、アマ・プロ・団体・地域・年齢を超えた合同練習会を開催し、毎回50名程が参加する規模になっています。全国級競技会で準決以上に進むカップルも出てきました。

今回参加させていただいた貴重な経験を、1組でも多くのカップルに繋げたいと思いますので、ぜひ後進カップルが海外競技会に参戦したいと思える情報発信とチャンスの提供を深くお願い致します。



☆7月14日 愛知県スポーツ会館にて開催☆

アマ・プロ・学生・ジュニア、中部地区を盛り上げる垣根を超えた練習会になってきました。

要望ばかり筆が進んでしまいましたが、日本のダンス界が若い力で賑わいを取り戻せるようアマチュアの立場として少しでも力になればと思いますので、JAL・そして関係皆様のさらなるご発展をお祈りして

おります。